

景観配慮協議申出書

令和6年 5月 17日

(宛先) 鎌倉市長

住所 東京都中央区築地 3-1-12

届出者 氏名 株式会社 フィル・カンパニー

代表取締役 金子 麻理

電話 03-6264-1100

住所 東京都中央区築地 3-1-12

代理人 氏名 株式会社 フィル・コンストラクション一級建築士事務所

大林 光政

電話 03-6264-1100



〔法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。〕

次のとおり申し出ます。

土地利用類型 の 名 称	鎌倉地域まち並み型商業地		
景観地区	■ 内 ( 鎌倉景観地区 (若宮大路周辺商業地) ) □ 外		
設計者	住所	東京都中央区築地 3-1-12	
	氏名	株式会社 フィル・コンストラクション一級建築士事務所 大林 光政	電話 03-6264-1100
行為の場所	地名地番	鎌倉市 小町二丁目 50番7の一部 他1筆	
	用途地域	商業地域	防火地域 ■ 防火 □ 準防火 □ 指定なし
	その他	□ 風致地区 □ 歴史的風土保存区域 □ その他( )	
行為の種類	建築物	■ 新築 □ 増築 □ 改築 □ 移転	
	開発	□ 土地の区画の変更 □ 土地の形質の変更	
特定地区	□ 内 ( □ 由比ガ浜 □ 由比ガ浜中央 □ 鎌倉芸術館周辺地区 ) ■ 外		
行為の期間	着手予定 令和6年12月 1日	完了予定 令和7年10月31日	

(裏)

建築物の概要	用途	テナントビル				
	最高の高さ	14.98 m	階数	地上 5 階	地下 - 階	
	構造	鉄骨造				
	敷地面積	488.24 m <sup>2</sup>				
	建築面積	265.07 m <sup>2</sup>	届出以外の部分	m <sup>2</sup>	合計 265.07m <sup>2</sup>	
	延べ面積	1,190.99 m <sup>2</sup>	届出以外の部分	m <sup>2</sup>	合計1,190.99m <sup>2</sup>	
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	□ 高架水槽 m ■ その他(キュービクル) 2.4m				
	色彩の変更部分とその面積	面積 m <sup>2</sup>				
	仕上材	屋根	シート防水+保護コンクリート	色彩	屋根	N6.0 (グレー)
		外壁	アクリル樹脂塗装		外壁	10YR6/2 (薄茶色)
開発行為の概要	開発区域の面積	m <sup>2</sup>				
	行為の目的	分割 (区画)	(最小区画面積	m <sup>2</sup> )		
	行為の内容	切土 (m <sup>3</sup> )	盛土 (m <sup>3</sup> )	その他 ( )		

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	若宮大路と小町通りの中間に位置し、両通りを結ぶ小路に面し、周辺には店舗が多く建ち並ぶ。また計画地北側は住宅が建ち並ぶ住宅街である。賑やかさと落ち着きを併せ持つ地域である。
まち並みの連続性	比較的低層の建物が多地域である。そのため、中層以下の整ったスカイラインを形成している。
周辺建物のデザイン	和を基調としたデザインの建物が多く、4、5階建ての建物は少数で低層の建物が多く、比較的落ち着いた印象を与えている。
眺 望 景 観	鶴岡八幡宮本殿からの景観として、海まで続く滑らかなスカイラインと、若宮大路、小町通りとその周辺の住宅地の調和した景観が特徴である。
景 観 資 源	若宮大路の段葛。鶴岡八幡宮、小町通り。

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	◎	前面道路から大きく後退させ歩行者に対して圧迫感を軽減し、後退部分はオープンスペースを確保した。
形 態 意 匠	◎	道路に面して店舗部分の開口部を大きくとり賑わいの創出を図る。
色 彩	◎	街並みに調和する落ち着きのある色彩を用いた。
建 築 設 備	◎	道路から見えにくい位置に配置した。
外 構 緑 化	◎	道路に面するオープンスペースには多くの高・中木を配置することで、緑豊かで憩いある歩行者空間とした。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		



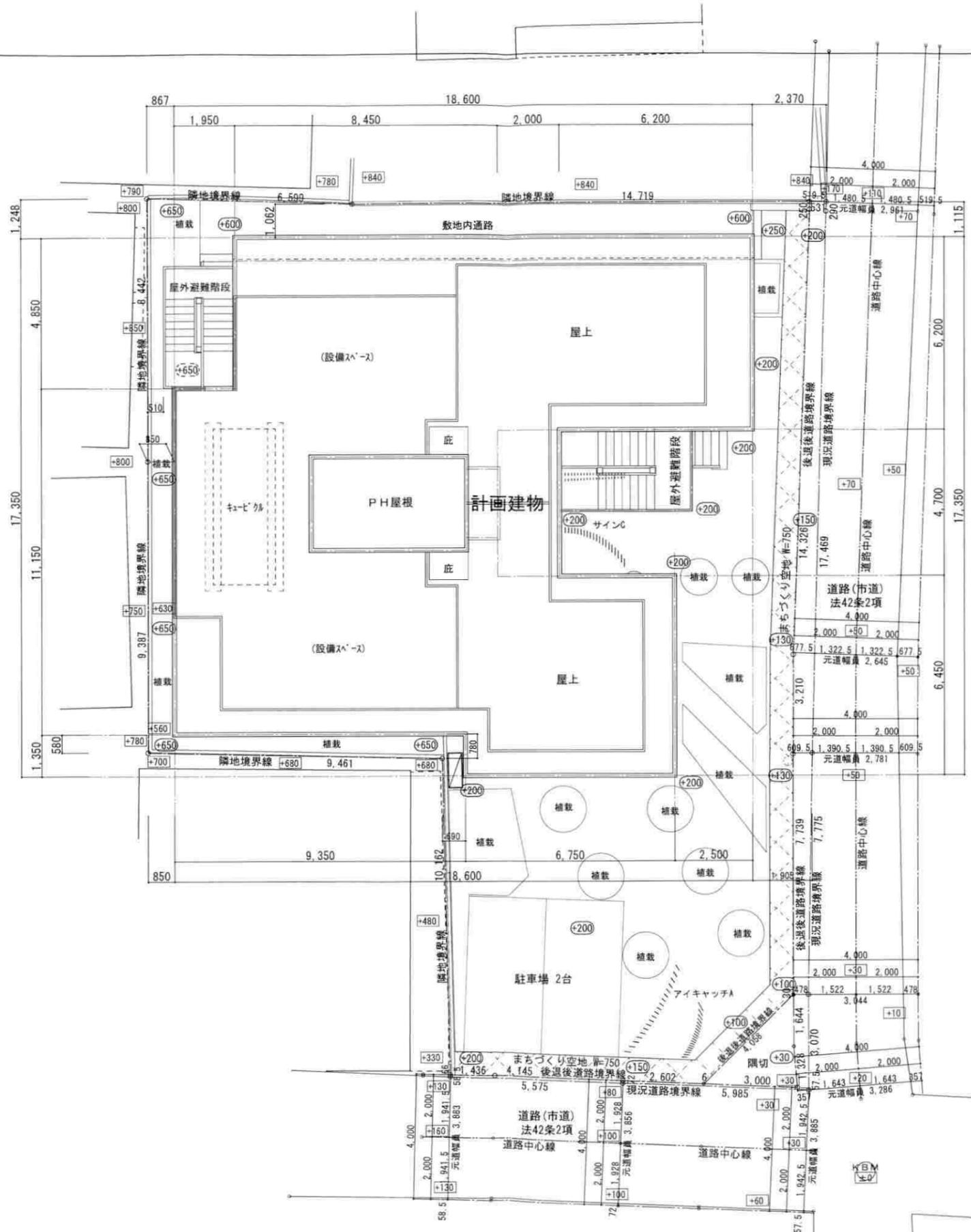
計画地

記	
事	

**Phil Construction, Inc.**  
 株式会社 フィル・コンストラクション  
 TEL 03-6264-1100 FAX 03-6264-1130  
 一級建築士事務所 東京都知事登録第59495号 一級建築士大臣登録第274368号 大林 光政

工事名称 (仮称) フィル・パーク鎌倉プロジェクト新築工事  
 図面名称 付近見取図

作図	日付
縮尺	図番



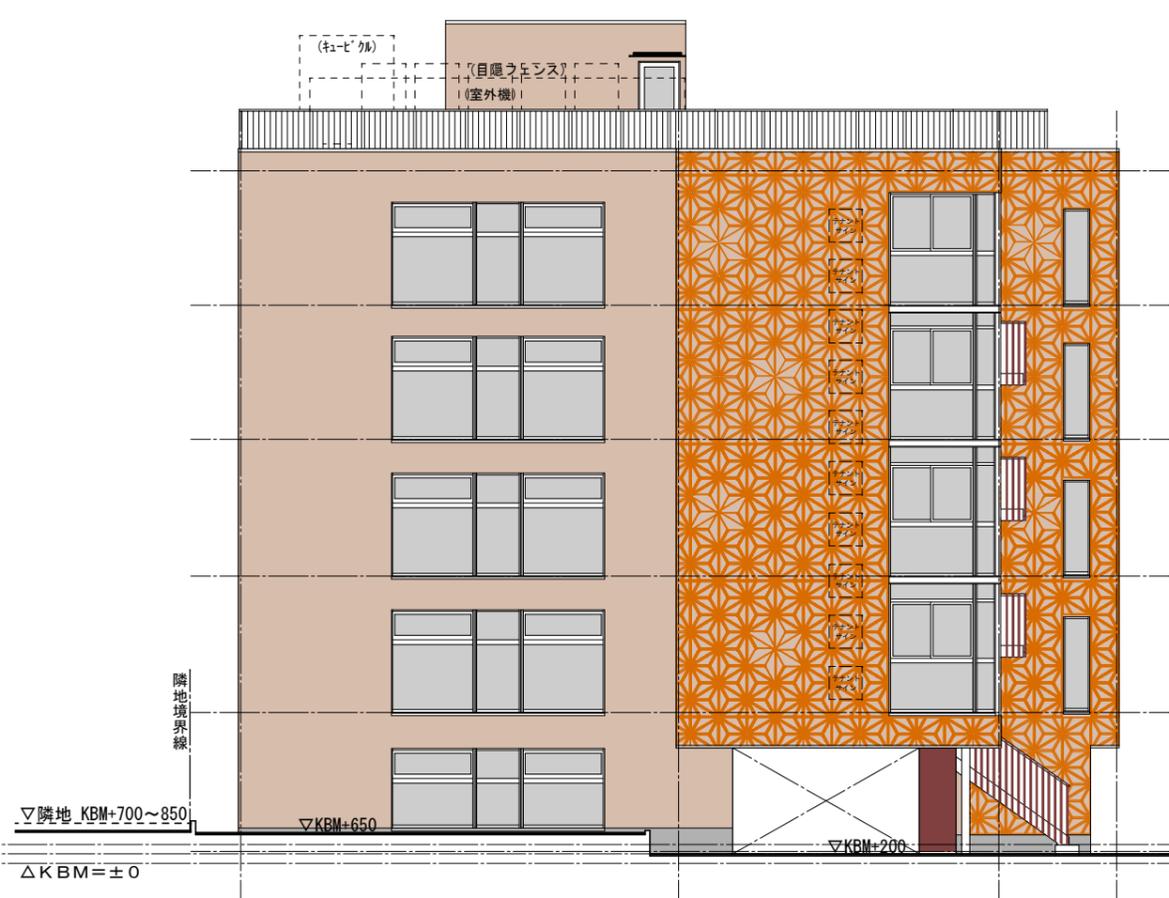
凡例  
 \*\*\* 現況地盤高 (KBM=±0からの高さ) を示す  
 \*\*\* 造成後地盤高 (KBM=±0からの高さ) を示す

記事

**Phil Construction, Inc.**  
 株式会社 フィル・コンストラクション  
 TEL 03-6264-1100 FAX 03-6264-1130  
 一級建築士事務所 東京都知事登録第59495号 一級建築士大臣登録第274368号 大林 光政

工事名称 (仮称) フィル・パーク鎌倉プロジェクト新築工事  
 図面名称 配置図

作図 日付  
 縮尺 1:150  
 図番



南側立面図



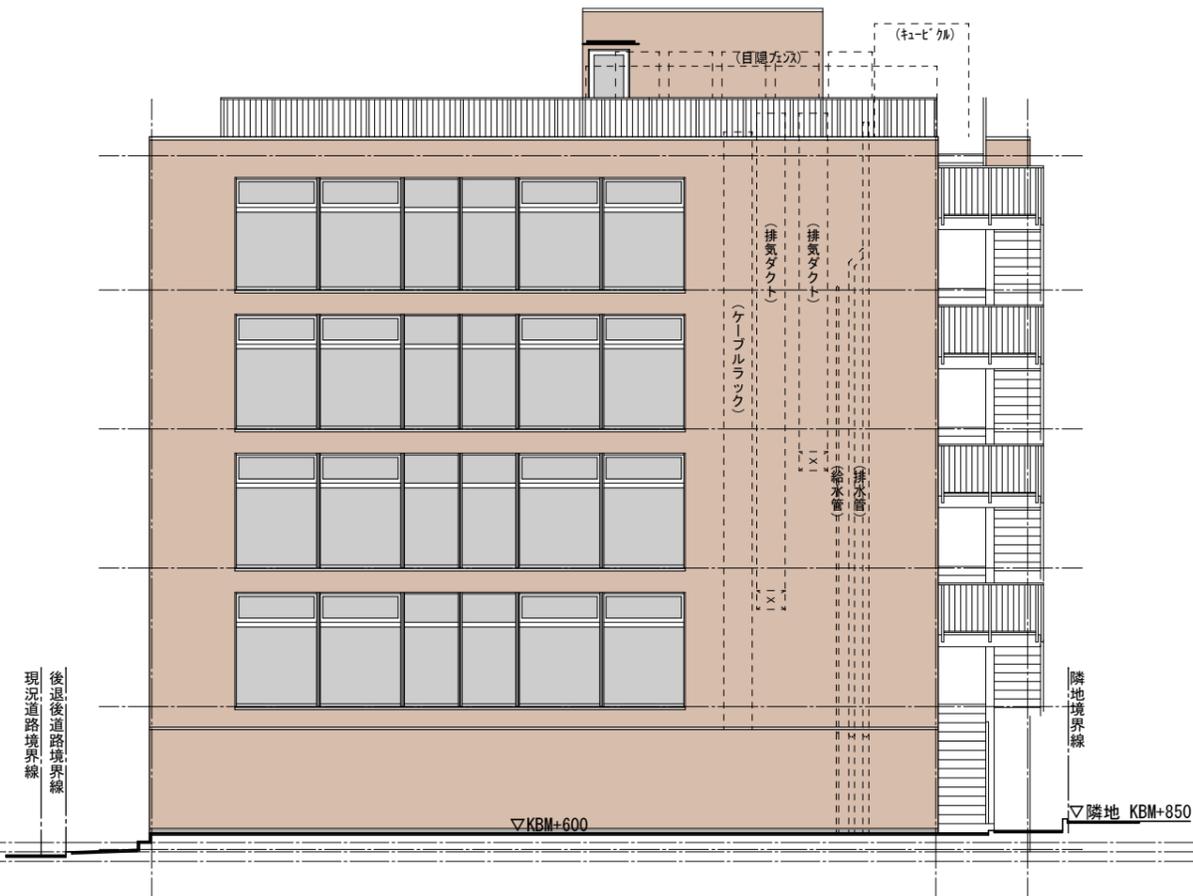
東側立面図

- \* 外壁仕上 : ALC版 アクリルウレタン樹脂塗装
- \* 外壁色彩 : 10YR6/2 (薄茶色)
- \* 屋上仕上 : シート防水+保護コンクリート
- \* 屋上色彩 : N6.0 (グレー)

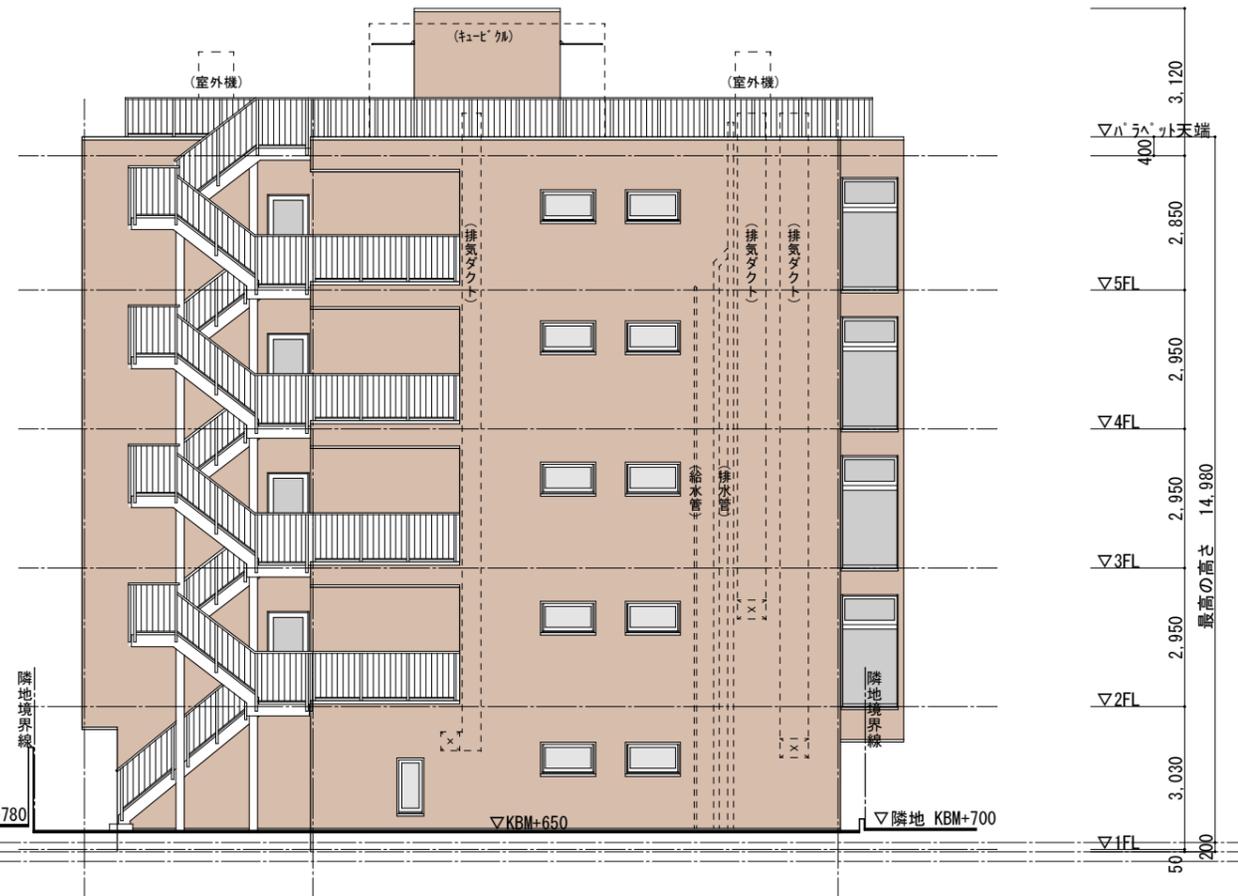
記	
事	

**Phil Construction, Inc.**  
 株式会社 フィル・コンストラクション  
 TEL 03-6264-1100 FAX 03-6264-1130  
 一級建築士事務所 東京都知事登録第59495号 一級建築士大臣登録第274368号 大林 光政

工事名称 (仮称) フィル・パーク鎌倉プロジェクト新築工事	作図	日付
図面名称 立面図 1	縮尺 1:150	図番

北側立面図



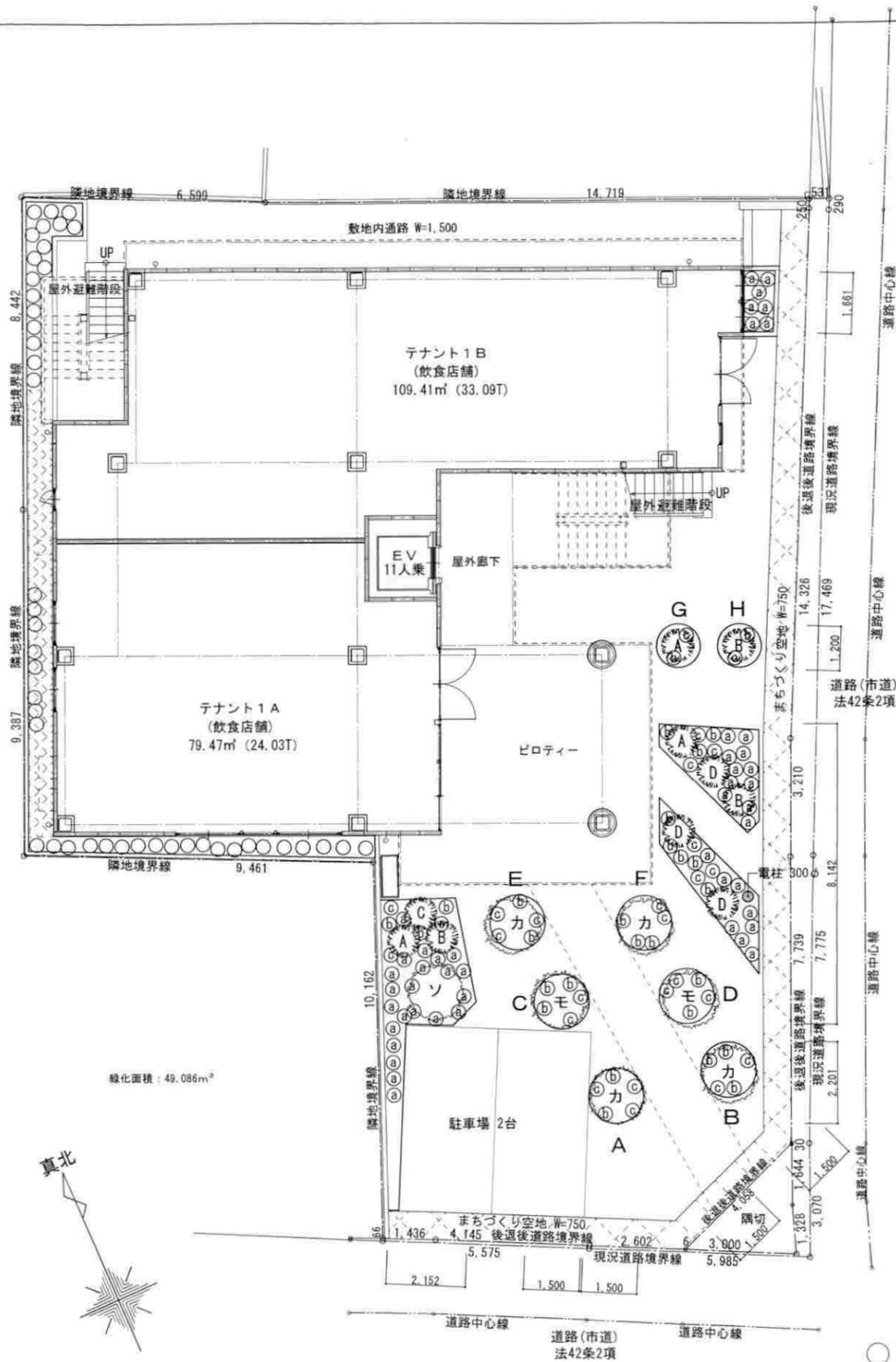
西側立面図

- \* 外壁仕上 : ALC版 アクリルウレタン樹脂塗装
- \* 外壁色彩 : 10YR6/2 (薄茶色)
- \* 屋上仕上 : シート防水+保護コンクリート
- \* 屋上色彩 : N6.0 (グレー)

記事	

**Phil Construction, Inc.**  
 株式会社 フィル・コンストラクション  
 TEL 03-6264-1100 FAX 03-6264-1130  
一級建築士事務所 東京都知事登録第59495号 一級建築士大臣登録第274368号 大林 光政

工事名称 (仮称) フィル・パーク鎌倉プロジェクト新築工事	作図	日付
図面名称 立面図 2	縮尺 1:150	図番



- 必要緑化面積 : 486.06 \* 1/10 = 48.60㎡
- 計画緑化面積 : 49.27㎡ ≧ 48.60㎡
- 必要接道緑化延長 : (1.436+4.145+2.602+0.006+4.058+7.739+3.210+14.326+0.250)\*3/10 = 11.332M
- 計画接道緑化延長 : 2.1+1.5+1.5+1.5+1.5+2.2+8.1+1.2+1.6 = 21.20M ≧ 11.33M
  
- 高中小木の必要植栽量
  - ・高木 : 488.24 \* 1/10 \* 1/10 = 4.8 ⇒ 5本
  - ・中木 : 488.24 \* 1/10 \* 2/10 = 9.7 ⇒ 10本
  - ・低木 : 488.24 \* 1/10 \* 5/10 = 24.41 ⇒ 24.4㎡
  - W400-6本/㎡ 24.4 \* 6 = 147本

植栽計画一覧表

種別	符号	樹種	形状寸法			面積/本 (㎡)	数量 (本)	面積 (㎡)	備考
			H	C	W				
高木	カ	カツラ	3.5	0.2	1.5	1.8	4	7.2	二脚鳥居支柱 (添柱なし)
	モ	モミジ	3.5	0.2	1.5	1.8	2	3.6	二脚鳥居支柱 (添柱なし)
	ソ	ソメイヨシノ	3.5	0.2	1.5	1.8	1	1.8	二脚鳥居支柱 (添柱なし)
	高木計							7	12.6
中木	A	アラカシ	1.5	-	0.5	0.2	3	0.6	一本支柱
	B	アセビ	1.5	-	0.5	0.2	3	0.6	一本支柱
	C	モミジ	1.5	-	0.5	0.2	1	0.2	一本支柱
	D	シマトネリコ	1.5	-	0.5	0.2	3	0.6	一本支柱
中木計							10	2.0	
低木	○	ヤマアジサイ	0.3	-	0.4		45	7.5	6本/㎡
	◎	アジサイ (常緑)	0.3	-	0.4		48	8.0	6本/㎡
	⑤	キンメツゲ	0.3	-	0.4		27	4.5	6本/㎡
	⑥	マートル	0.3	-	0.4		27	4.5	6本/㎡
低木計							147	24.5	
地被類	▽	芝						6.4	
	□	リュウノヒゲ						3.8	
地被類計								10.2	
計画緑地面積合計								49.3	

\* 表記樹木寸法は植栽時における最低寸法とする  
 \* 緑化地土壌は、良質客土 (黒土等) 又は事業区域内の良質土再利用とする

①



②



③



④



⑤



記  
事

**Phil Construction, Inc.**  
 株式会社 フィル・コンストラクション  
 TEL 03-5275-1701 FAX 03-5275-1702  
一級建築士事務所 東京都知事登録第59495号 一級建築士大臣登録第108874号 元岡 義夫

工事名称 (仮称) フィル・パーク鎌倉プロジェクト新築工事

図面名称 現況写真

作図 日付

縮尺 図番

球倉食堂

ル2階  
を左折  
側に  
来す  
と  
すを  
お店



